

城北中学校だより



No.7号

平成27年5月29日(金)那覇市立城北中学校発行

「サイバー犯罪防止講演会」を開催しました ～携帯電話のラインを使つたいじめの怖さを学ぶ～

子どもを守るのは保護者です

5月20日(水)に、県警察本部生活安全部少年課の屋良淳さんを講師にお招きし、本講体育館において全校生徒が参加しサイバー犯罪防止講演会を開催いたしました。

講演会では、スクリーンにスマートフォンでのラインのやりとりが、しだいにいじめになり、いじめる側に複数が加わってさらに悪質になっていった事例の説明がありました。人と人との顔を合わせて話すのと違い、言葉では言えない過激な内容でも、文字であれば平気で相手に伝えられることの怖さや、一人に対して複数の人の攻撃(いじめ)が始まると、やりすぎだいけないことだと思つても、止めることで自分が次の標的になることを恐れ、止めることができ困難になることなどを、これまでに起きた事例を使ってのお話がありました。

携帯電話は便利な反面、使い方によっては人間関係を簡単に壊してしまう怖さをも持っています。自分では気づかないうちに、加害者や被害者になることもあります。全ては、使う側のモラルの問題ではあります、そのモラルが守られず重大な事件に発展するケースが社会問題になっていることも確かです。

現在、安全等の理由からお子さんに携帯電話を持たせている保護者がいらっしゃるのであれば、携帯電話の便利さや怖さ、使用に際してのモラルを子ども達と確認し、お子さんを守るために、是非ご家庭で使い方のルールをしっかりと決め守らせて下さい。大切なことは、保護者がインターネット利用におけるルールやマナーなどを把握した上で子ども達が自分自身で判断できるように導くことだと思います。内の子は大丈夫と思っても、万が一を考えお子さんを守るために、携帯電話の管理や指導をよろしくお願いいいたします。

考えよう
家族みんなで
スマホのルール

私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます

× 文部科学省



講師の話に聞き入る生徒達

君達は未来です なぜなら未来を創るのは君達だからです

●教育目標「真剣に学ぶ生徒・心豊かな生徒・たくましく健康な生徒」 ●校訓「向上無限・文武両道」

平成28年度「小中一貫教育」本格実施に向けて教職員研修始まる

～良さや課題について活発な意見交換～

小中一貫教育の基本構想

那覇市では、児童生徒一人一人の個性や能力を伸ばし、生きる力を育むとともに、学力の向上、豊かな人間性や社会性の育成、中学校入学時の不安解消を図る目的で、平成24年度から神原中校区（神原中・神原小・壺屋小）において、小中一貫教育をモデル実施し、平成26年度からは小禄ブロック、27年度に本庁、真和志南ブロック、28年度に首里、真和志北ブロックと3年をかけて全市小中学校に順次導入しています。

城北中教職員対象説明会

城北中、城北小、大名小の三校では、28年度実施に向けて、那覇市教育委員会小中一貫教育推進室による職員への説明会と、ワークショップが行われ、教職員による小中一貫教育で予想される良さや課題など、活発な意見交換が行われました。

小中一貫教育とは

義務教育9年間を連続した期間ととらえ、一貫性のある教育課程で継続的、計画的に学習指導、生活指導を行う教育です。今年度中に、小中一貫教育推進室による、保護者向けの説明会が行われる予定です。



◆お願い・連絡

家庭学習の支援について

学習は、毎日の積み重ねが大切です。テスト前に短時間で集中的に学習しても、良い結果は得られず、短時間で学んだことは短時間で忘れてしまうこともあります。学校の授業だけでなく、ご家庭でもお子さんが勉強に集中出来るように、勉強中はテレビを消すなどの協力をお願いいたします。また、家庭学習帳を定期的に見るなど、お子さんに激励の言葉がけもお願いいたします。

◆6月の主な行事予定

- 6/3(水) 「定期健康診断」1年1、2組、全3年
- 6/4(木) 「定期健康診断」1年3、4組、全2年
- 6/5(金) 「英語検定一次試験」希望者
「夜間街頭指導」20:00～3年1組保護者
- 6/10(水) 「地区夏季総体選手激励会」
- 6/12(金) 「地区夏季総体」～14日(日)
※部員外生徒応援は6/12(金)
- 6/18(木) 「授業参観」
- 6/19(金) 「漢字検定」希望者
「夜間街頭指導」20:00～3年2組保護者
- 6/24(水) 「中間テスト」英・社・数
- 6/25(木) 「中間テスト」国・理